

2019年11月11日

各位

川崎近海汽船株式会社
代表取締役社長 赤沼 宏

6000馬力型オフショア支援船新造発注について

当社は、最新鋭のオフショア支援船を2021年1月竣工予定で株式会社アイ・エス・ビーに新造発注致しました。当社としては2016年竣工の国内最強馬力オフショア支援船“あかつき”に続く発注であり、オフショア支援船隊の拡充に資するものです。

本船は、オフショア支援船に豊富な知識と建造実績を有するアイ・エス・ビー社の新設計に拠り、安定度が高く強力な曳航力を可能にする船尾形状及び洋上での作業を容易にする広域な作業甲板を備えた船体に、環境対応に優れたコンパクトで強力な省エネエンジン、冗長性のある高性能船位保持装置 DPS-2 等を装備しています。加えて、洋上で作業員が海上構造物との間を安全に移動可能なシステムも装着可能な設計となっております。

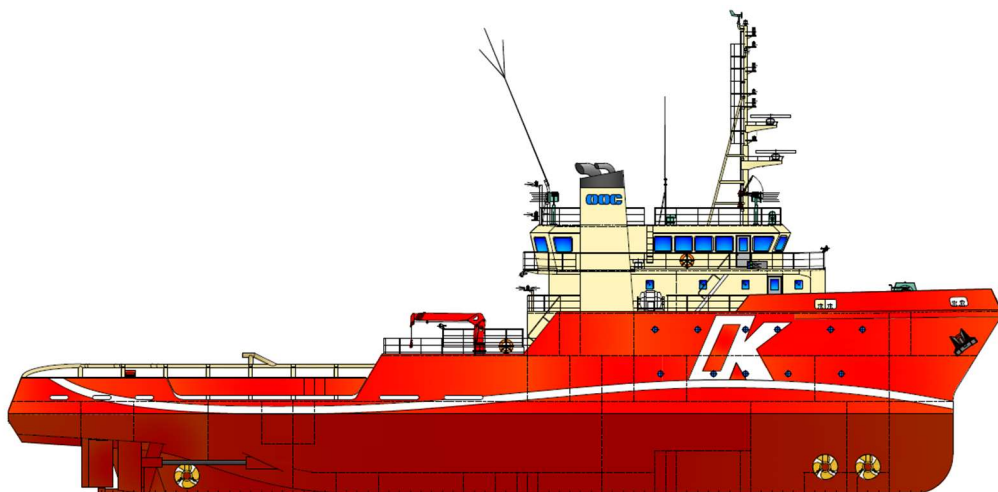
就航後は、当社グループ会社の株式会社オフショア・オペレーションが運航を行い、主に五洋建設株式会社所有の洋上風車設置用 SEP 船「CP-8001」などの支援業務に従事する予定です。

海水温度の上昇をはじめとする地球環境の変化は、異常気象の要因など、様々な地域において多大な影響を与えています。CO2 排出を抑制する洋上風車設置をはじめとした再生可能エネルギーへの転換は、環境対策の一環として益々重要となってきています。

当社は、今後もオフショア支援船事業を通して自然環境の保護に貢献してまいります。

【新造船要目】

総トン数：約 890 トン	速 力：約 13 ノット
主機関：3,000 馬力× 2	推進機：可変ピッチプロペラ× 2
主要寸法：全長 56m x 幅 12m	満載喫水：4.5m
定 員：40 名	曳航力：ポラードブル 75~80 トン
船位保持装置：DPS-2	消火装置：FiFi-1 (* All Abt)



◇本件に関するお問い合わせ先：オフショア支援船事業推進室長 山崎 壽夫
電 話 (050) 3821-1308

以 上